

熊本地域公共交通計画新旧対照表

第7章目標達成のための施策・事業

資料7-②

修正前

P107 地域公共交通網の将来像

本計画では、熊本市中心部と地域拠点等を結ぶ8方面を基幹公共交通軸に設定し、乗換拠点設定等による各交通手段間の連携強化や骨格となる基幹軸の機能強化、基幹軸とともに一体的に機能するバス網、これらのネットワークに有機的に接続するコミュニティ交通による以下の地域公共交通網を将来像とします。



修正後

P107 地域公共交通網の将来像

本計画では、熊本市中心部と地域拠点等を結ぶ8方面を基幹公共交通軸に設定し、乗換拠点設定等による各交通手段間の連携強化や骨格となる基幹軸の機能強化、基幹軸とともに一体的に機能するバス網、これらのネットワークに有機的に接続するコミュニティ交通による以下の地域公共交通網を将来像とします。

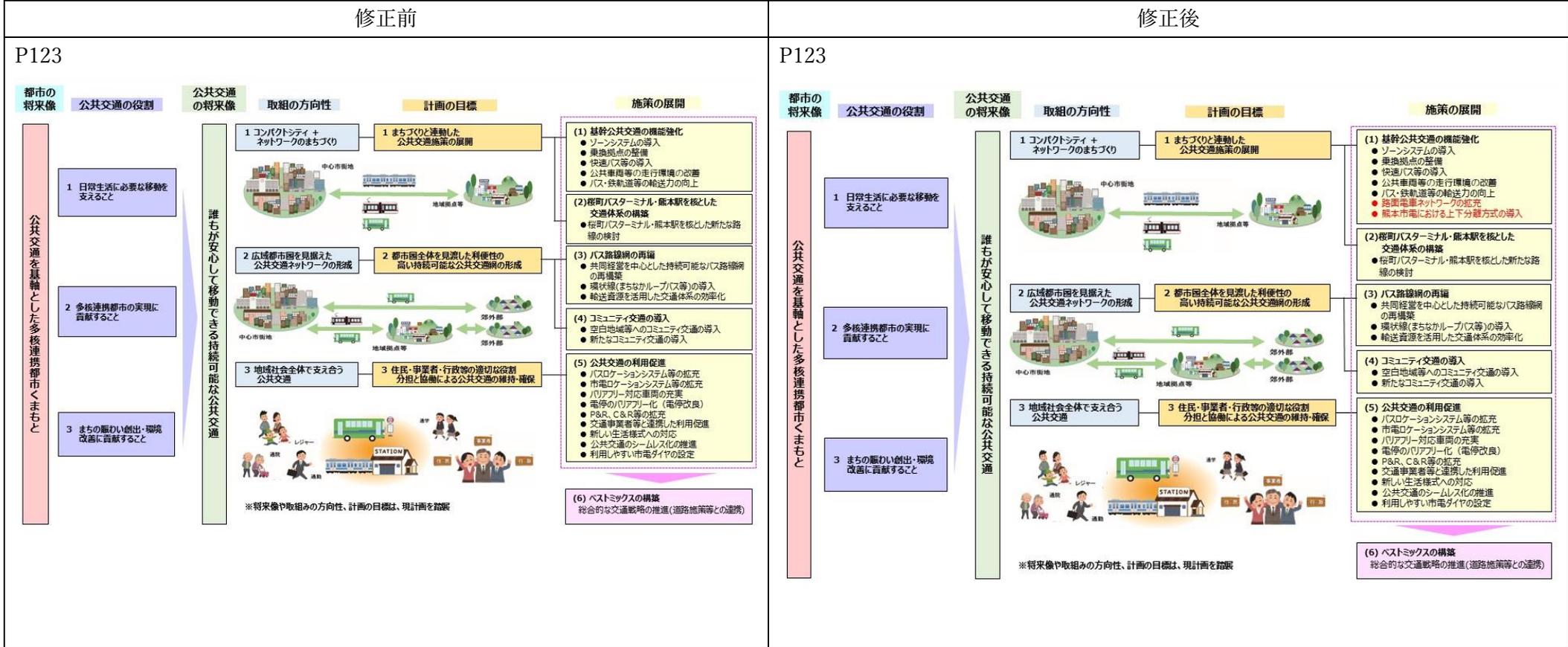


第7章目標達成のための施策・事業

修正前	修正後												
<p>P118</p> <p>(5) 健軍・益城方面</p> <table border="1" data-bbox="197 284 958 531"> <tr> <td>幹線</td> <td>○路線バス（桜町バスターミナル～健軍電停前バス停） 事業者：九州産交バス、熊本バス、都市バス ○軌道（辛島町～健軍町電停） 事業者：熊本市交通局（熊本市電）</td> </tr> <tr> <td>支線（路線バス）</td> <td>○路線バス（健軍町電停周辺～益城方面、嘉島方面） 事業者：九州産交バス、熊本バス</td> </tr> <tr> <td>乗換拠点</td> <td>○ゾーンシステム乗換拠点：健軍町電停周辺 ○鉄道駅乗換拠点：新水前寺駅 ○地域拠点乗換拠点：水前寺・九品寺地区</td> </tr> </table> <div data-bbox="203 539 551 786"> </div> <p>【現況】 ○バス：益城方面と沼山津を起終点とする路線が沼山津周辺で合流しています。また、健軍町電停周辺において長嶺方面やその他郊外からの路線が接続しており、多くの路線は電車通りを経由しますが、一部は県庁通りを経由する路線もあります。 ○軌道：健軍町を起終点に電車通りを軌道（市電）が走っており利用者も多く健軍方面の基幹的な役割を担っています。</p> <p>【施策・事業の展開方針等】 ○幹線区間の機能強化等を図るとともに、健軍町電停周辺をゾーンシステム乗換拠点として、乗換拠点以西・以東を幹線・支線とするゾーンシステムの導入を検討します。 ○なお、幹線・支線のサービス水準設定や支線区間の乗換設定等については、路線沿線の近隣自治体及び交通事業者との協議を前提とします。 ○鉄道乗換拠点の新水前寺駅、地域拠点乗換拠点の水前寺・九品寺地区についても、他の交通手段との結節強化を検討します。 ○健軍・益城方面は、軌道（熊本市電）と幹線バスが基幹公共交通を担っていますが、特に軌道の輸送力向上は喫緊の課題となっており、多両編成車両の導入等による改善を図ります。 ○また、幹線区間においては軌道とバスの適切な役割分担についても検討を行い、バス同士や軌道の重複区間については、需給バランスの最適化を図ります。 ○さらに、熊本高森線の4車線化を見据え、バス路線網の再編や交通結節点の整備の検討を行います。</p> <p>■ゾーンシステムのイメージ</p> <div data-bbox="253 1249 958 1417"> </div>	幹線	○路線バス（桜町バスターミナル～健軍電停前バス停） 事業者：九州産交バス、熊本バス、都市バス ○軌道（辛島町～健軍町電停） 事業者：熊本市交通局（熊本市電）	支線（路線バス）	○路線バス（健軍町電停周辺～益城方面、嘉島方面） 事業者：九州産交バス、熊本バス	乗換拠点	○ゾーンシステム乗換拠点：健軍町電停周辺 ○鉄道駅乗換拠点：新水前寺駅 ○地域拠点乗換拠点：水前寺・九品寺地区	<p>P118</p> <p>(5) 健軍・益城方面</p> <table border="1" data-bbox="1225 284 1986 531"> <tr> <td>幹線</td> <td>○路線バス（桜町バスターミナル～健軍電停前バス停） 事業者：九州産交バス、熊本バス、都市バス ○軌道（辛島町～健軍町電停） 事業者：熊本市交通局（熊本市電）</td> </tr> <tr> <td>支線（路線バス）</td> <td>○路線バス（健軍町電停周辺～益城方面、嘉島方面） 事業者：九州産交バス、熊本バス</td> </tr> <tr> <td>乗換拠点</td> <td>○ゾーンシステム乗換拠点：健軍町電停周辺 ○鉄道駅乗換拠点：新水前寺駅 ○地域拠点乗換拠点：水前寺・九品寺地区</td> </tr> </table> <div data-bbox="1232 539 1579 786"> </div> <p>【現況】 ○バス：益城方面と沼山津を起終点とする路線が沼山津周辺で合流しています。また、健軍町電停周辺において長嶺方面やその他郊外からの路線が接続しており、多くの路線は電車通りを経由しますが、一部は県庁通りを経由する路線もあります。 ○軌道：健軍町を起終点に電車通りを軌道（市電）が走っており利用者も多く健軍方面の基幹的な役割を担っています。</p> <p>【施策・事業の展開方針等】 ○幹線区間の機能強化等を図るとともに、健軍町電停周辺をゾーンシステム乗換拠点として、乗換拠点以西・以東を幹線・支線とするゾーンシステムの導入を検討します。 ○なお、幹線・支線のサービス水準設定や支線区間の乗換設定等については、路線沿線の近隣自治体及び交通事業者との協議を前提とします。 ○鉄道乗換拠点の新水前寺駅、地域拠点乗換拠点の水前寺・九品寺地区についても、他の交通手段との結節強化を検討します。 ○健軍・益城方面は、軌道（熊本市電）と幹線バスが基幹公共交通を担っていますが、特に軌道の輸送力向上は喫緊の課題となっており、多両編成車両の導入等による改善を図ります。 ○また、幹線区間においては軌道とバスの適切な役割分担についても検討を行い、バス同士や軌道の重複区間については、需給バランスの最適化を図ります。 ○さらに、市電延伸や熊本高森線の4車線化を見据え、バス路線網の再編やパークアンドライド、サイクルアンドライド、コミュニティ交通の導入など、交通結節点の整備の検討を行います。</p> <p>■ゾーンシステムのイメージ</p> <div data-bbox="1310 1249 1986 1417"> </div>	幹線	○路線バス（桜町バスターミナル～健軍電停前バス停） 事業者：九州産交バス、熊本バス、都市バス ○軌道（辛島町～健軍町電停） 事業者：熊本市交通局（熊本市電）	支線（路線バス）	○路線バス（健軍町電停周辺～益城方面、嘉島方面） 事業者：九州産交バス、熊本バス	乗換拠点	○ゾーンシステム乗換拠点：健軍町電停周辺 ○鉄道駅乗換拠点：新水前寺駅 ○地域拠点乗換拠点：水前寺・九品寺地区
幹線	○路線バス（桜町バスターミナル～健軍電停前バス停） 事業者：九州産交バス、熊本バス、都市バス ○軌道（辛島町～健軍町電停） 事業者：熊本市交通局（熊本市電）												
支線（路線バス）	○路線バス（健軍町電停周辺～益城方面、嘉島方面） 事業者：九州産交バス、熊本バス												
乗換拠点	○ゾーンシステム乗換拠点：健軍町電停周辺 ○鉄道駅乗換拠点：新水前寺駅 ○地域拠点乗換拠点：水前寺・九品寺地区												
幹線	○路線バス（桜町バスターミナル～健軍電停前バス停） 事業者：九州産交バス、熊本バス、都市バス ○軌道（辛島町～健軍町電停） 事業者：熊本市交通局（熊本市電）												
支線（路線バス）	○路線バス（健軍町電停周辺～益城方面、嘉島方面） 事業者：九州産交バス、熊本バス												
乗換拠点	○ゾーンシステム乗換拠点：健軍町電停周辺 ○鉄道駅乗換拠点：新水前寺駅 ○地域拠点乗換拠点：水前寺・九品寺地区												

第7章目標達成のための施策・事業

修正前	修正後																																																																																																																																																	
<p>P122 事業別シート</p> <p>施策展開の基本的な考え方や基幹公共交通軸方面別の展開方針に沿った計画の目標を達成するための事業として、以下の21事業に取り組みます。</p>	<p>P122 事業別シート</p> <p>施策展開の基本的な考え方や基幹公共交通軸方面別の展開方針に沿った計画の目標を達成するための事業として、以下の24事業に取り組みます。</p>																																																																																																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業名称</th> <th colspan="2">事業スケジュール</th> </tr> <tr> <th>前期 (H28年度～R2年度)</th> <th>後期 (R3年度～R7年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>事業(1) ソーンシステムの導入</td><td>実施中</td><td>検討・実施</td></tr> <tr><td>事業(2) 乗換拠点の整備</td><td>実施中</td><td>検討・実施</td></tr> <tr><td>事業(3) 快速バス等の導入</td><td></td><td>検討・実施</td></tr> <tr><td>事業(4-1) 公共車両等の走行環境の改善 バス専用(優先)レーン、PTPS</td><td>実施中</td><td>拡大検討</td></tr> <tr><td>事業(4-2) 公共車両等の走行環境の改善 ボトルネック交差点等の改良、バスベ이의整備等</td><td>実施中</td><td>拡大実施</td></tr> <tr><td>事業(5) バス・鉄軌道等の輸送力の向上</td><td>実施中</td><td>拡大実施</td></tr> <tr><td>事業(6) 桜町バスターミナル・熊本駅を核とした新たな路線の検討</td><td>実施中</td><td>拡大実施</td></tr> <tr><td>事業(7) 共同経営を中心とした持続可能なバス路線網の再構築</td><td>実施中</td><td>拡大検討・実施</td></tr> <tr><td>事業(8) 環状線(まちなかループバス等)の導入</td><td>実施中</td><td>拡大検討・実施</td></tr> <tr><td>事業(9) 輸送資源を活用した交通体系の効率化</td><td></td><td>検討・実施</td></tr> <tr><td>事業(10) 公共交通空白地域等へのコミュニティ交通の導入</td><td>実施中</td><td>拡大実施</td></tr> <tr><td>事業(11) 新たなコミュニティ交通の導入</td><td></td><td>検討・実施</td></tr> <tr><td>事業(12) バスロケーションシステム等の拡充</td><td>実施中</td><td>拡大検討・実施</td></tr> <tr><td>事業(13) 市電ロケーションシステム等の拡充</td><td>実施中</td><td>拡大検討・実施</td></tr> <tr><td>事業(14) バリアフリー対応車両の充実</td><td>実施中</td><td>拡大実施</td></tr> <tr><td>事業(15) 電停のバリアフリー化(電停改良)</td><td>実施中</td><td>拡大実施</td></tr> <tr><td>事業(16) パークアンドライド(P&R)、サイクルアンドライド(C&R)等の拡充</td><td>実施中</td><td>拡大検討・実施</td></tr> <tr><td>事業(17) 交通事業者等と連携した利用促進</td><td>実施中</td><td>拡大検討・実施</td></tr> <tr><td>事業(18) 新しい生活様式への対応</td><td></td><td>拡大検討・実施</td></tr> <tr><td>事業(19) 公共交通のシームレス化の推進</td><td></td><td>検討・実施</td></tr> <tr><td>事業(20) 利用しやすい市電のダイヤ設定</td><td></td><td>検討・実施</td></tr> </tbody> </table>	事業名称	事業スケジュール		前期 (H28年度～R2年度)	後期 (R3年度～R7年度)	事業(1) ソーンシステムの導入	実施中	検討・実施	事業(2) 乗換拠点の整備	実施中	検討・実施	事業(3) 快速バス等の導入		検討・実施	事業(4-1) 公共車両等の走行環境の改善 バス専用(優先)レーン、PTPS	実施中	拡大検討	事業(4-2) 公共車両等の走行環境の改善 ボトルネック交差点等の改良、バスベ이의整備等	実施中	拡大実施	事業(5) バス・鉄軌道等の輸送力の向上	実施中	拡大実施	事業(6) 桜町バスターミナル・熊本駅を核とした新たな路線の検討	実施中	拡大実施	事業(7) 共同経営を中心とした持続可能なバス路線網の再構築	実施中	拡大検討・実施	事業(8) 環状線(まちなかループバス等)の導入	実施中	拡大検討・実施	事業(9) 輸送資源を活用した交通体系の効率化		検討・実施	事業(10) 公共交通空白地域等へのコミュニティ交通の導入	実施中	拡大実施	事業(11) 新たなコミュニティ交通の導入		検討・実施	事業(12) バスロケーションシステム等の拡充	実施中	拡大検討・実施	事業(13) 市電ロケーションシステム等の拡充	実施中	拡大検討・実施	事業(14) バリアフリー対応車両の充実	実施中	拡大実施	事業(15) 電停のバリアフリー化(電停改良)	実施中	拡大実施	事業(16) パークアンドライド(P&R)、サイクルアンドライド(C&R)等の拡充	実施中	拡大検討・実施	事業(17) 交通事業者等と連携した利用促進	実施中	拡大検討・実施	事業(18) 新しい生活様式への対応		拡大検討・実施	事業(19) 公共交通のシームレス化の推進		検討・実施	事業(20) 利用しやすい市電のダイヤ設定		検討・実施	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業名称</th> <th colspan="2">事業スケジュール</th> </tr> <tr> <th>前期 (H28年度～R2年度)</th> <th>後期 (R3年度～R7年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>事業(1) ソーンシステムの導入</td><td>実施中</td><td>検討・実施</td></tr> <tr><td>事業(2) 乗換拠点の整備</td><td>実施中</td><td>検討・実施</td></tr> <tr><td>事業(3) 快速バス等の導入</td><td></td><td>検討・実施</td></tr> <tr><td>事業(4-1) 公共車両等の走行環境の改善 バス専用(優先)レーン、PTPS</td><td>実施中</td><td>拡大検討</td></tr> <tr><td>事業(4-2) 公共車両等の走行環境の改善 ボトルネック交差点等の改良、バスベ이의整備等</td><td>実施中</td><td>拡大実施</td></tr> <tr><td>事業(4-3) 公共車両等の走行環境の改善 路面電車の軌道の高度化</td><td></td><td>検討・実施</td></tr> <tr><td>事業(5) バス・鉄軌道等の輸送力の向上</td><td>実施中</td><td>拡大実施</td></tr> <tr><td>事業(6) 路面電車ネットワークの拡充</td><td></td><td>検討・実施</td></tr> <tr><td>事業(7) 熊本市電における上下分離方式の導入</td><td></td><td>検討・実施</td></tr> <tr><td>事業(8) 桜町バスターミナル・熊本駅を核とした新たな路線の検討</td><td>実施中</td><td>拡大実施</td></tr> <tr><td>事業(9) 共同経営を中心とした持続可能なバス路線網の再構築</td><td>実施中</td><td>拡大検討・実施</td></tr> <tr><td>事業(10) 環状線(まちなかループバス等)の導入</td><td>実施中</td><td>拡大検討・実施</td></tr> <tr><td>事業(11) 輸送資源を活用した交通体系の効率化</td><td></td><td>検討・実施</td></tr> <tr><td>事業(12) 公共交通空白地域等へのコミュニティ交通の導入</td><td>実施中</td><td>拡大実施</td></tr> <tr><td>事業(13) 新たなコミュニティ交通の導入</td><td></td><td>検討・実施</td></tr> <tr><td>事業(14) バスロケーションシステム等の拡充</td><td>実施中</td><td>拡大検討・実施</td></tr> <tr><td>事業(15) 市電ロケーションシステム等の拡充</td><td>実施中</td><td>拡大検討・実施</td></tr> <tr><td>事業(16) バリアフリー対応車両の充実</td><td>実施中</td><td>拡大実施</td></tr> <tr><td>事業(17) 電停のバリアフリー化(電停改良)</td><td>実施中</td><td>拡大実施</td></tr> <tr><td>事業(18) パークアンドライド(P&R)、サイクルアンドライド(C&R)等の拡充</td><td>実施中</td><td>拡大検討・実施</td></tr> <tr><td>事業(19) 交通事業者等と連携した利用促進</td><td>実施中</td><td>拡大検討・実施</td></tr> <tr><td>事業(20) 新しい生活様式への対応</td><td></td><td>拡大検討・実施</td></tr> <tr><td>事業(21) 公共交通のシームレス化の推進</td><td></td><td>検討・実施</td></tr> <tr><td>事業(22) 利用しやすい市電のダイヤ設定</td><td></td><td>検討・実施</td></tr> </tbody> </table>	事業名称	事業スケジュール		前期 (H28年度～R2年度)	後期 (R3年度～R7年度)	事業(1) ソーンシステムの導入	実施中	検討・実施	事業(2) 乗換拠点の整備	実施中	検討・実施	事業(3) 快速バス等の導入		検討・実施	事業(4-1) 公共車両等の走行環境の改善 バス専用(優先)レーン、PTPS	実施中	拡大検討	事業(4-2) 公共車両等の走行環境の改善 ボトルネック交差点等の改良、バスベ이의整備等	実施中	拡大実施	事業(4-3) 公共車両等の走行環境の改善 路面電車の軌道の高度化		検討・実施	事業(5) バス・鉄軌道等の輸送力の向上	実施中	拡大実施	事業(6) 路面電車ネットワークの拡充		検討・実施	事業(7) 熊本市電における上下分離方式の導入		検討・実施	事業(8) 桜町バスターミナル・熊本駅を核とした新たな路線の検討	実施中	拡大実施	事業(9) 共同経営を中心とした持続可能なバス路線網の再構築	実施中	拡大検討・実施	事業(10) 環状線(まちなかループバス等)の導入	実施中	拡大検討・実施	事業(11) 輸送資源を活用した交通体系の効率化		検討・実施	事業(12) 公共交通空白地域等へのコミュニティ交通の導入	実施中	拡大実施	事業(13) 新たなコミュニティ交通の導入		検討・実施	事業(14) バスロケーションシステム等の拡充	実施中	拡大検討・実施	事業(15) 市電ロケーションシステム等の拡充	実施中	拡大検討・実施	事業(16) バリアフリー対応車両の充実	実施中	拡大実施	事業(17) 電停のバリアフリー化(電停改良)	実施中	拡大実施	事業(18) パークアンドライド(P&R)、サイクルアンドライド(C&R)等の拡充	実施中	拡大検討・実施	事業(19) 交通事業者等と連携した利用促進	実施中	拡大検討・実施	事業(20) 新しい生活様式への対応		拡大検討・実施	事業(21) 公共交通のシームレス化の推進		検討・実施	事業(22) 利用しやすい市電のダイヤ設定		検討・実施
事業名称		事業スケジュール																																																																																																																																																
	前期 (H28年度～R2年度)	後期 (R3年度～R7年度)																																																																																																																																																
事業(1) ソーンシステムの導入	実施中	検討・実施																																																																																																																																																
事業(2) 乗換拠点の整備	実施中	検討・実施																																																																																																																																																
事業(3) 快速バス等の導入		検討・実施																																																																																																																																																
事業(4-1) 公共車両等の走行環境の改善 バス専用(優先)レーン、PTPS	実施中	拡大検討																																																																																																																																																
事業(4-2) 公共車両等の走行環境の改善 ボトルネック交差点等の改良、バスベ이의整備等	実施中	拡大実施																																																																																																																																																
事業(5) バス・鉄軌道等の輸送力の向上	実施中	拡大実施																																																																																																																																																
事業(6) 桜町バスターミナル・熊本駅を核とした新たな路線の検討	実施中	拡大実施																																																																																																																																																
事業(7) 共同経営を中心とした持続可能なバス路線網の再構築	実施中	拡大検討・実施																																																																																																																																																
事業(8) 環状線(まちなかループバス等)の導入	実施中	拡大検討・実施																																																																																																																																																
事業(9) 輸送資源を活用した交通体系の効率化		検討・実施																																																																																																																																																
事業(10) 公共交通空白地域等へのコミュニティ交通の導入	実施中	拡大実施																																																																																																																																																
事業(11) 新たなコミュニティ交通の導入		検討・実施																																																																																																																																																
事業(12) バスロケーションシステム等の拡充	実施中	拡大検討・実施																																																																																																																																																
事業(13) 市電ロケーションシステム等の拡充	実施中	拡大検討・実施																																																																																																																																																
事業(14) バリアフリー対応車両の充実	実施中	拡大実施																																																																																																																																																
事業(15) 電停のバリアフリー化(電停改良)	実施中	拡大実施																																																																																																																																																
事業(16) パークアンドライド(P&R)、サイクルアンドライド(C&R)等の拡充	実施中	拡大検討・実施																																																																																																																																																
事業(17) 交通事業者等と連携した利用促進	実施中	拡大検討・実施																																																																																																																																																
事業(18) 新しい生活様式への対応		拡大検討・実施																																																																																																																																																
事業(19) 公共交通のシームレス化の推進		検討・実施																																																																																																																																																
事業(20) 利用しやすい市電のダイヤ設定		検討・実施																																																																																																																																																
事業名称	事業スケジュール																																																																																																																																																	
	前期 (H28年度～R2年度)	後期 (R3年度～R7年度)																																																																																																																																																
事業(1) ソーンシステムの導入	実施中	検討・実施																																																																																																																																																
事業(2) 乗換拠点の整備	実施中	検討・実施																																																																																																																																																
事業(3) 快速バス等の導入		検討・実施																																																																																																																																																
事業(4-1) 公共車両等の走行環境の改善 バス専用(優先)レーン、PTPS	実施中	拡大検討																																																																																																																																																
事業(4-2) 公共車両等の走行環境の改善 ボトルネック交差点等の改良、バスベ이의整備等	実施中	拡大実施																																																																																																																																																
事業(4-3) 公共車両等の走行環境の改善 路面電車の軌道の高度化		検討・実施																																																																																																																																																
事業(5) バス・鉄軌道等の輸送力の向上	実施中	拡大実施																																																																																																																																																
事業(6) 路面電車ネットワークの拡充		検討・実施																																																																																																																																																
事業(7) 熊本市電における上下分離方式の導入		検討・実施																																																																																																																																																
事業(8) 桜町バスターミナル・熊本駅を核とした新たな路線の検討	実施中	拡大実施																																																																																																																																																
事業(9) 共同経営を中心とした持続可能なバス路線網の再構築	実施中	拡大検討・実施																																																																																																																																																
事業(10) 環状線(まちなかループバス等)の導入	実施中	拡大検討・実施																																																																																																																																																
事業(11) 輸送資源を活用した交通体系の効率化		検討・実施																																																																																																																																																
事業(12) 公共交通空白地域等へのコミュニティ交通の導入	実施中	拡大実施																																																																																																																																																
事業(13) 新たなコミュニティ交通の導入		検討・実施																																																																																																																																																
事業(14) バスロケーションシステム等の拡充	実施中	拡大検討・実施																																																																																																																																																
事業(15) 市電ロケーションシステム等の拡充	実施中	拡大検討・実施																																																																																																																																																
事業(16) バリアフリー対応車両の充実	実施中	拡大実施																																																																																																																																																
事業(17) 電停のバリアフリー化(電停改良)	実施中	拡大実施																																																																																																																																																
事業(18) パークアンドライド(P&R)、サイクルアンドライド(C&R)等の拡充	実施中	拡大検討・実施																																																																																																																																																
事業(19) 交通事業者等と連携した利用促進	実施中	拡大検討・実施																																																																																																																																																
事業(20) 新しい生活様式への対応		拡大検討・実施																																																																																																																																																
事業(21) 公共交通のシームレス化の推進		検討・実施																																																																																																																																																
事業(22) 利用しやすい市電のダイヤ設定		検討・実施																																																																																																																																																



修正前	修正後																											
<p>(新設)</p>	<p>P129</p> <p>事業 (4-3) : 公共車両等の走行環境の改善</p> <table border="1" data-bbox="1223 288 2024 475"> <tr> <td>実施の目的</td> <td colspan="3">基幹公共交通の機能強化</td> </tr> <tr> <td>事業の概要</td> <td colspan="3">路面電車の軌道の高度化</td> </tr> <tr> <td>主な事業エリア</td> <td colspan="3">市電運行区間</td> </tr> <tr> <td>実施主体</td> <td>交通事業者 (交通局)</td> <td rowspan="2">実施時期</td> <td>前期</td> </tr> <tr> <td>関連目標</td> <td>目標①</td> <td>(新規)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>後期</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>検討・実施</td> </tr> </table> <p style="text-align: right; font-size: small;">※軌道運送高度化事業</p> <p>輸送を支える基盤設備の機能を維持するために、計画的に軌条交換を実施します。 これまでレールを支持していた木マクラギを、コンクリートマクラギへ交換するとともに、特に交通量の多い交差点部においては、樹脂を用いてレールをコンクリートブロックに固定する制振軌道整備を実施します。 軌道の高度化を実施することにより、電車通過時の騒音・振動や、軌道の変位・波状磨耗の抑制ができるため、電車走行の快適性・安定性を保つことができます。 特に、樹脂固定を用いた交差点部においては、軌道敷の段差や溝幅が小さいため、軌道を横断する車両の振動・騒音が抑制でき、歩行者の横断も容易となる効果も期待できます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>たわみ軌道 (AS 舗装)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>木マクラギ</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>たわみ軌道 (PC 舗装)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>制振軌道</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>PC マクラギ</p> </div> </div>	実施の目的	基幹公共交通の機能強化			事業の概要	路面電車の軌道の高度化			主な事業エリア	市電運行区間			実施主体	交通事業者 (交通局)	実施時期	前期	関連目標	目標①	(新規)				後期				検討・実施
実施の目的	基幹公共交通の機能強化																											
事業の概要	路面電車の軌道の高度化																											
主な事業エリア	市電運行区間																											
実施主体	交通事業者 (交通局)	実施時期	前期																									
関連目標	目標①		(新規)																									
			後期																									
			検討・実施																									

第7章目標達成のための施策・事業

修正前	修正後																																																
<p>P130</p> <p>事業(5) : バス・鉄軌道等の輸送力の向上</p> <table border="1" data-bbox="197 288 965 491"> <tr> <td>実施の目的</td> <td colspan="4">基幹公共交通の機能強化</td> </tr> <tr> <td>事業の概要</td> <td colspan="4">大量輸送車両の導入や需要に応じた増便等による輸送力の向上</td> </tr> <tr> <td>主な事業エリア</td> <td colspan="4">基幹公共交通軸沿線</td> </tr> <tr> <td>実施主体</td> <td>熊本市、交通事業者</td> <td rowspan="2">実施時期</td> <td>前期</td> <td>後期</td> </tr> <tr> <td>関連目標</td> <td>目標①</td> <td>実施中</td> <td>拡大実施</td> </tr> </table> <p style="text-align: right; font-size: small;">※地域公共交通利便増進事業</p> <div data-bbox="197 517 965 900"> <p>これまで各交通事業者においては、輸送力の強化に向けた多両編成車両の導入促進や需要に応じた増便等の施策が展開されてきましたが、基幹公共交通軸の形成にあたっては、基幹公共交通となる鉄道・軌道・幹線バスの特性や需要に応じた更なる輸送力の強化に取り組むことが重要です。</p> <p>新型コロナウイルスの影響により乗車人員が減少している中でも、特に、軌道（熊本市電）においては、通勤時間帯などのピーク時に車内が満員のため一部の利用者が乗車できない状況が課題となっていることから、現行定員の2倍程度の多両編成車両を導入や延伸の検討を行い、輸送力の強化を図ります。</p> <p>また、今後人口減少やICT技術の進展に伴う働き方の変化によっては、人の移動形態も大きく変わっていくことが予想されるため、ICカードや市電ロケーションシステムから得られる情報を活用し、輸送需要に応じた柔軟なダイヤ設定を行います。</p> <p>さらに、幹線バスにおいても、雨天時等に一部の利用者が軌道と同様に利用できない状況が見受けられることから、需要に応じた増便や大量輸送車両の導入等についての検討も合わせて行います。</p> </div> <div data-bbox="302 954 891 1102" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">▲ 多両編成車両イメージ</p>	実施の目的	基幹公共交通の機能強化				事業の概要	大量輸送車両の導入や需要に応じた増便等による輸送力の向上				主な事業エリア	基幹公共交通軸沿線				実施主体	熊本市、交通事業者	実施時期	前期	後期	関連目標	目標①	実施中	拡大実施	<p>P130</p> <p>事業(1) : バス・鉄軌道等の輸送力の向上</p> <table border="1" data-bbox="1234 288 2011 491"> <tr> <td>実施の目的</td> <td colspan="4">基幹公共交通の機能強化</td> </tr> <tr> <td>事業の概要</td> <td colspan="4">大量輸送車両の導入や需要に応じた増便等による輸送力の向上</td> </tr> <tr> <td>主な事業エリア</td> <td colspan="4">基幹公共交通軸沿線</td> </tr> <tr> <td>実施主体</td> <td>熊本市、交通事業者</td> <td rowspan="2">実施時期</td> <td>前期</td> <td>後期</td> </tr> <tr> <td>関連目標</td> <td>目標①</td> <td>実施中</td> <td>拡大実施</td> </tr> </table> <p style="text-align: right; font-size: small;">※地域公共交通利便増進事業 ※軌道運送高度化事業</p> <div data-bbox="1234 517 2011 900"> <p>これまで各交通事業者においては、輸送力の強化に向けた多両編成車両の導入促進や需要に応じた増便等の施策が展開されてきましたが、基幹公共交通軸の形成にあたっては、基幹公共交通となる鉄道・軌道・幹線バスの特性や需要に応じた更なる輸送力の強化に取り組むことが重要です。</p> <p>新型コロナウイルスの影響により乗車人員が減少している中でも、特に、軌道（熊本市電）においては、通勤時間帯などのピーク時に車内が満員のため一部の利用者が乗車できない状況が課題となっていることから、現行定員の2倍程度の多両編成車両を導入や延伸の検討を行い、輸送力の強化を図ります。</p> <p>また、今後人口減少やICT技術の進展に伴う働き方の変化によっては、人の移動形態も大きく変わっていくことが予想されるため、ICカードや市電ロケーションシステムから得られる情報を活用し、輸送需要に応じた柔軟なダイヤ設定を行います。</p> <p>さらに、幹線バスにおいても、雨天時等に一部の利用者が軌道と同様に利用できない状況が見受けられることから、需要に応じた増便や大量輸送車両の導入等についての検討も合わせて行います。</p> </div> <div data-bbox="1344 954 1933 1102" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">▲ 多両編成車両イメージ</p>	実施の目的	基幹公共交通の機能強化				事業の概要	大量輸送車両の導入や需要に応じた増便等による輸送力の向上				主な事業エリア	基幹公共交通軸沿線				実施主体	熊本市、交通事業者	実施時期	前期	後期	関連目標	目標①	実施中	拡大実施
実施の目的	基幹公共交通の機能強化																																																
事業の概要	大量輸送車両の導入や需要に応じた増便等による輸送力の向上																																																
主な事業エリア	基幹公共交通軸沿線																																																
実施主体	熊本市、交通事業者	実施時期	前期	後期																																													
関連目標	目標①		実施中	拡大実施																																													
実施の目的	基幹公共交通の機能強化																																																
事業の概要	大量輸送車両の導入や需要に応じた増便等による輸送力の向上																																																
主な事業エリア	基幹公共交通軸沿線																																																
実施主体	熊本市、交通事業者	実施時期	前期	後期																																													
関連目標	目標①		実施中	拡大実施																																													

修正前

修正後

P131

事業(6)：路面電車ネットワークの拡充

実施の目的	基幹公共交通の機能強化			
事業の概要	市電路線の延伸			
主な事業エリア	計画区域内			
実施主体	熊本市、交通事業者(交通局)	実施時期	前期	後期
関連目標	目標①		(新規)	検討・実施

※軌道運送高度化事業

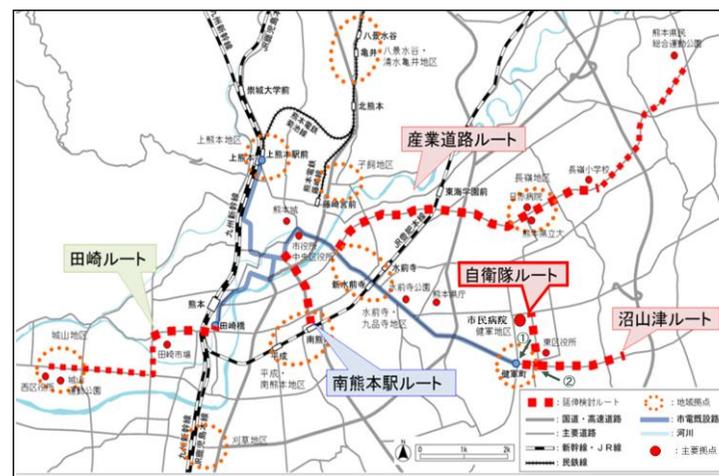
(新設)

「基幹公共交通の機能強化」に向け、市電延伸検討ルートとして現在、5ルートのうち「自衛隊ルート」について、優先的に検討を進めております。

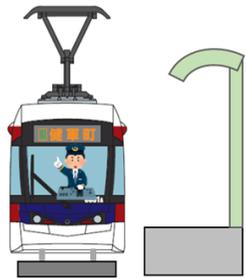
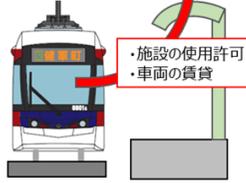
本市の東部方面に位置する既存の「健軍町電停」から「市民病院前」への延伸計画であり、区役所等の公共施設や商業施設、医療機関、学校等へのアクセス性の向上や自動車交通から公共交通への転換による道路混雑解消、健軍町電停に集中している市電利用者の分散化による混雑解消を図り、市電利用者の安全性を確保するなど、様々な整備効果が期待されます。

また、乗り換え抵抗の低減など公共交通の利便性向上を図るため、二次交通(自宅から電停、電停から目的地への移動)を担うバス、パークアンドライド、サイクルアンドライド、コミュニティ交通の導入など、交通結節機能の強化についても検討を進めて行きます。

なお、「自衛隊ルート」以外の4ルートについては、「自衛隊ルート」の延伸に一定のめどがついた段階で、地域をとりまく状況や市民ニーズ等を把握しながら調査、検討を行います。



▲市電延伸検討ルート

修正前	修正後																											
<p>(新設)</p>	<p>P132</p> <p>事業(7): 熊本市電における上下分離方式の導入</p> <table border="1" data-bbox="1218 285 2022 475"> <tr> <td>実施の目的</td> <td colspan="3">基幹公共交通の機能強化</td> </tr> <tr> <td>事業の概要</td> <td colspan="3">熊本市電における上下分離方式の導入</td> </tr> <tr> <td>主な事業エリア</td> <td colspan="3">市電運行区間</td> </tr> <tr> <td>実施主体</td> <td>交通事業者(熊本市交通局)</td> <td rowspan="2">実施時期</td> <td>前期</td> </tr> <tr> <td>関連目標</td> <td>目標①</td> <td>(新規)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>後期</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>検討・実施</td> </tr> </table> <p style="text-align: right; font-size: small;">※軌道運送高度化事業</p> <p>熊本市交通局では、人件費の削減・抑制を目的として平成17年度を最後に、常勤職員としての業務職員(運転士・技工職)を採用していません。その後、行財政改革の一環として本市全体としても業務職員の新規採用は行われなくなりました。その結果、運転士においては、全職員が会計年度任用職員もしくは再任用短時間勤務職員となり、技工職員についても高齢化が進んでいます。</p> <p>運転士の会計年度任用職員等のいわゆる非正規職員の割合の増加は、事故発生時の管理体制(責任の所在)の確立、人命を預かる運転士自身の責任意識の醸成など、運輸安全マネジメント上、大きな課題を抱えています。加えて、技工職については、数年後から一気に定年退職者が増える見込みであり、技術の継承が困難な状況に陥っています。また、人材不足を引き続き会計年度任用職員の雇用で補おうとしても、単年度雇用がネックとなり、近年は採用希望者が少なく、必要人員の確保が難しくなっています。</p> <p>これらに対応し、将来にわたって持続安定的に市電を運行していくために、人材の確保や技術の継承が可能となる法人を設立したうえで、その法人が運転や日常点検等の運行を担い、軌条更换や電停の改良といったハード整備は自治体が担う上下分離方式と言われる運営形態への移行に取り組みます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="1288 986 1619 1401" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【現 行】</p>  <p>【公営企業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○運転・運行管理 ○施設・車両の維持管理 ○施設・車両の保有整備 </div> <div data-bbox="1630 986 1962 1401" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【上下分離後】</p> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>上物 (運送事業者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○運転・運行管理 ○施設・車両の維持管理 </div> <div style="margin-bottom: 5px;">↑</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  <ul style="list-style-type: none"> ・施設の使用許可 ・車両の賃貸 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>下物 (公営企業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設・車両の保有整備 </div> </div> </div> </div>	実施の目的	基幹公共交通の機能強化			事業の概要	熊本市電における上下分離方式の導入			主な事業エリア	市電運行区間			実施主体	交通事業者(熊本市交通局)	実施時期	前期	関連目標	目標①	(新規)				後期				検討・実施
実施の目的	基幹公共交通の機能強化																											
事業の概要	熊本市電における上下分離方式の導入																											
主な事業エリア	市電運行区間																											
実施主体	交通事業者(熊本市交通局)	実施時期	前期																									
関連目標	目標①		(新規)																									
			後期																									
			検討・実施																									

第7章目標達成のための施策・事業

修正前	修正後
<p>P130 事業 (6) : 桜町バスターミナル・熊本駅を核とした新たな路線の検討 (事業シート省略)</p>	<p>P133 事業 (8) : 桜町バスターミナル・熊本駅を核とした新たな路線の検討 (事業シート省略)</p>
<p>P131 事業 (7) : 共同経営を中心とした持続可能なバス路線網の再構築 (事業シート省略)</p>	<p>P134 事業 (9) : 共同経営を中心とした持続可能なバス路線網の再構築 (事業シート省略)</p>
<p>P132 事業 (8) : 環状線 (まちなかループバス等) の導入 (事業シート省略)</p>	<p>P135 事業 (10) : 環状線 (まちなかループバス等) の導入 (事業シート省略)</p>
<p>P133 事業 (9) : 輸送資源を活用した交通体系の効率化 (事業シート省略)</p>	<p>P136 事業 (11) : 輸送資源を活用した交通体系の効率化 (事業シート省略)</p>
<p>P134 事業 (10) : 公共交通空白地域等へのコミュニティ交通の導入 (事業シート省略)</p>	<p>P137 事業 (12) : 公共交通空白地域等へのコミュニティ交通の導入 (事業シート省略)</p>
<p>P135 事業 (11) : 新たなコミュニティ交通の導入 (事業シート省略)</p>	<p>P138 事業 (13) : 新たなコミュニティ交通の導入 (事業シート省略)</p>
<p>P136 事業 (12) : バスロケーションシステム等の拡充 (事業シート省略)</p>	<p>P139 事業 (14) : バスロケーションシステム等の拡充 (事業シート省略)</p>
<p>P137 事業 (13) : 市電ロケーションシステム等の拡充 (事業シート省略)</p>	<p>P137 事業 (15) : 市電ロケーションシステム等の拡充 (事業シート省略)</p>

第7章 目標達成のための施策・事業

修正前

P138

事業(14): バリアフリー対応車両の充実

実施の目的	公共交通の利用促進			
事業の概要	ノンステップバスや超低床電車(LRV)の導入			
主な事業エリア	計画区域内			
実施主体	交通事業者	実施時期	前期	後期
関連目標	目標③		実施中	拡大実施

現在、熊本市内の交通事業者では、ノンステップバスや超低床電車(LRV)の導入を順次進めており、バス事業者におけるノンステップバス等の低床車両の導入率は60.1%、熊本市電では、路面電車では全国初となる超低床車両を導入するなどの取組を行い、導入率は29.6%となっています。

ノンステップバスや超低床電車(LRV)の導入を促進することで、高齢者や障がい者など誰にでも利用しやすい公共交通サービスを実現するとともに、乗降時間の短縮・停車時間の短縮による定時性・速達性の向上を図ります。

■現在の導入の状況

	平成22年			平成27年			令和2年		
	車両数	超低床車数	導入率	車両数	超低床車数	導入率	車両数	超低床車数	導入率
バス	564	100	14.9%	586	166	28.3%	519	312	60.1%
市電	52	14	26.9%	54	16	29.6%	54	16	29.6%



▲ノンステップバス



▲超低床電車

修正後

P141

事業(16): バリアフリー対応車両の充実

実施の目的	公共交通の利用促進			
事業の概要	ノンステップバスや超低床電車(LRV)の導入			
主な事業エリア	計画区域内			
実施主体	交通事業者	実施時期	前期	後期
関連目標	目標③		実施中	拡大実施

※軌道運送高度化事業

現在、熊本市内の交通事業者では、ノンステップバスや超低床電車(LRV)の導入を順次進めており、バス事業者におけるノンステップバス等の低床車両の導入率は60.1%、熊本市電では、路面電車では全国初となる超低床車両を導入するなどの取組を行い、導入率は29.6%となっています。

ノンステップバスや超低床電車(LRV)の導入を促進することで、高齢者や障がい者など誰にでも利用しやすい公共交通サービスを実現するとともに、乗降時間の短縮・停車時間の短縮による定時性・速達性の向上を図ります。

■現在の導入の状況

	平成22年			平成27年			令和2年		
	車両数	超低床車数	導入率	車両数	超低床車数	導入率	車両数	超低床車数	導入率
バス	564	100	14.9%	586	166	28.3%	519	312	60.1%
市電	52	14	26.9%	54	16	29.6%	54	16	29.6%



▲ノンステップバス



▲超低床電車

第7章目標達成のための施策・事業

修正前

P139

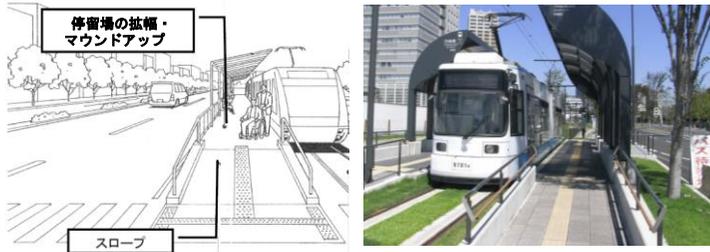
事業(15)：電停のバリアフリー化（電停改良）

実施の目的	公共交通の利用促進			
事業の概要	電停ホームのバリアフリー化（かさ上げ、拡幅等）			
主な事業エリア	市電運行区間			
実施主体	熊本市、交通事業者	実施時期	前期	後期
関連目標	目標③		実施中	拡大実施

※地域公共交通利便増進事業

熊本市では平成22年3月に『熊本市電停改良計画』を作成し、電停の拡幅やかさ上げ（マウンドアップ）といったバリアフリー化（電停改良）を進めており、現在11電停の整備が完了しています。これらを含めて35電停中20電停で車椅子の利用が可能となっています。

電停のバリアフリー化（電停改良）を行うことにより、誰でも安全に利用しやすい環境を整備するとともに、乗降時間の短縮等による定時性、速達性の向上を図ります。



修正後

P142

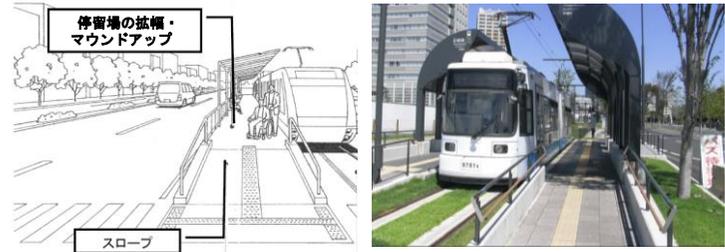
事業(17)：電停のバリアフリー化（電停改良）

実施の目的	公共交通の利用促進			
事業の概要	電停ホームのバリアフリー化（かさ上げ、拡幅等）			
主な事業エリア	市電運行区間			
実施主体	熊本市、交通事業者	実施時期	前期	後期
関連目標	目標③		実施中	拡大実施

※地域公共交通利便増進事業 ※軌道運送高度化事業

熊本市では平成22年3月に『熊本市電停改良計画』を作成し、電停の拡幅やかさ上げ（マウンドアップ）といったバリアフリー化（電停改良）を進めており、現在11電停の整備が完了しています。これらを含めて35電停中20電停で車椅子の利用が可能となっています。

電停のバリアフリー化（電停改良）を行うことにより、誰でも安全に利用しやすい環境を整備するとともに、乗降時間の短縮等による定時性、速達性の向上を図ります。



第7章目標達成のための施策・事業

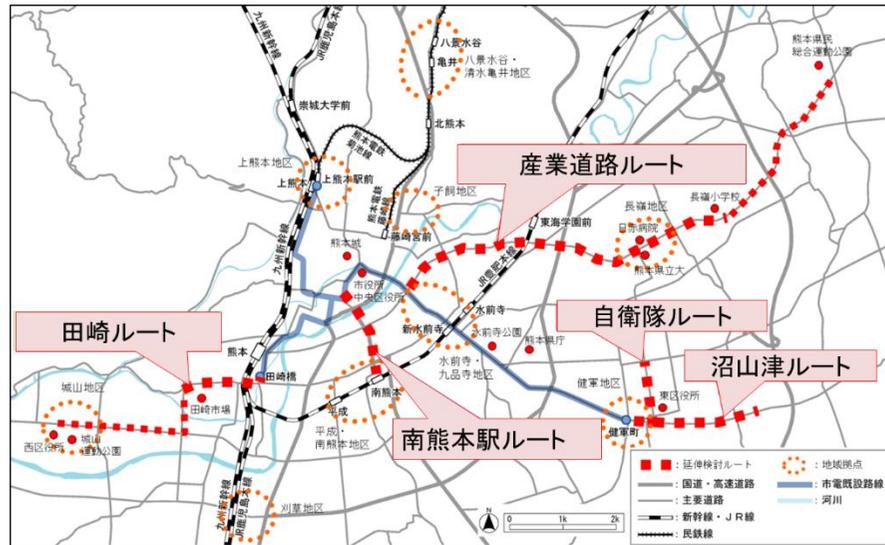
修正前	修正後
<p>P140 事業 (16) : パークアンドライド (P&R)、サイクルアンドライド (C&R) 等の拡充 (事業シート省略)</p>	<p>P140 事業 (<u>18</u>) : パークアンドライド (P&R)、サイクルアンドライド (C&R) 等の拡充 (事業シート省略)</p>
<p>P141 事業 (17) : 交通事業者等と連携した利用促進 (事業シート省略)</p>	<p>P141 事業 (<u>19</u>) : 交通事業者等と連携した利用促進 (事業シート省略)</p>
<p>P142 事業 (18) : 新しい生活様式への対応 (事業シート省略)</p>	<p>P145 事業 (<u>20</u>) : 新しい生活様式への対応 (事業シート省略)</p>
<p>P143 事業 (19) : 公共交通のシームレス化の推進 (事業シート省略)</p>	<p>P146 事業 (<u>21</u>) : 公共交通のシームレス化の推進 (事業シート省略)</p>
<p>P144 事業 (20) : 利用しやすい市電のダイヤ設定 (事業シート省略)</p>	<p>P147 事業 (<u>22</u>) : 利用しやすい市電のダイヤ設定 (事業シート省略)</p>

修正前

P151

(5) 市電の延伸、二次交通との結節強化

- 「基幹公共交通の機能強化」に向け、市電延伸検討ルートとして現在、5ルートのうち「自衛隊ルート」について優先的に検討を進めております。
- 「自衛隊ルート」以外の4ルートについては、「自衛隊ルート」の延伸に一定のめどがついた段階で、地域をとりまく状況や市民ニーズ等を把握しながら調査、検討を行います。
- また、乗り換え抵抗の低減など公共交通の利便性向上を図るため、二次交通（自宅から電停、電停から目的地への移動）を担う自転車等との結節強化について検討を進めていきます。



修正後

P151

(5) 削除